





### 【プロジェクト推進の内容】

- ◇ユネスコ「未来遺産運動」への登録活動
- ◇平和メッセージの発信及び公募、アーカイブ、催事の開催
- ◇平和をテーマとした国際会議の誘致(麒麟平和サミット)開催
- ◇日光東照宮から移設の美術品の展示公開、資産管理
- ◇日光東照宮・鳥取東照宮所蔵品を使用した図書の企画
- ◇徳川家康侯遺訓、著述資料を使用した啓発教材の企画
- ◇徳川家・池田家に伝来する品を使用した啓発教材の企画
- ◇麒麟をテーマとした美術工芸写真展の開催(麒麟平和アート)
- ◇麒麟をテーマとした障害者作品展の開催
- ◇麒麟をテーマとしたプロダクトの開発(手工芸品・工業製品)
- ◇麒麟をテーマとした物産品の開発(土産・景観装飾品)
- ◇麒麟暦をテーマとした観光商品の企画
- ◇麒麟講&文化講演会の開催
- ◇麒麟獅子舞保存活動への支援
- ◇地域ヘリテージ教育の推進
- ◇ふるさと納税推進への協力
- ◇歴史観光コンシェルジュ&パフォーマーの育成
- ◇論語を読む会、座禅の会、茶の湯の会の開催
- ◇環境保全美化運動の推進
- ◇鳥取城跡環境整備への協力・支援・施策提言
- ◇栃木県・鳥取県への観光客、交流人口増加の施策提言

## 麒麟は平和と愛の象徴

とっとり麒麟ルネサンス始動。

シンボル

### 【プロジェクト起案の背景】

今年、徳川家康日光東照宮(世界遺産)四百年式年大祭の年にあたります。日光東照宮の陽明門(国宝)には「麒麟」「鳳凰」「霊亀」「応龍」の「四霊獣」の彫刻が施されていますが「麒麟」が最上段に配されているのは何故でしょう。

麒麟は為政者が最も信奉してきた聖獣であり「平和」思想と行動の意思を表す特別な存在だったのです。つまり、今日まで鳥取・日光の間で四百年間連綿と続いてきた関係を繋ぐ隠れた糸は“平和へのメッセージ”。その象徴こそ「麒麟」です。

とっとり麒麟ルネサンス運動はUNESCOの精神にも帯同し100年後の子供たちに伝える市民の活動「プロジェクト未来遺産」(日本ユネスコ協会連盟)の登録の可能性も秘めています。100年後の鳥取県民のアイデンティティとしても伝えなくてはならない貴重な歴史的な文化資源「麒麟の精神」。

その名を冠にした麦酒会社創始者も鳥取県に生まれ郷土愛に厚い人でした。薄れゆく、消えゆく日本の精神とふるさとの歴史・文化・風土を守り伝えるために本プロジェクトの行動理念をご理解いただき多くのご賛同をいただきますようお願いいたします。 設立発起人一同

Peace & Smile

麒麟



徳川家康  
栃木日光

鳥取県  
鳥取池田藩